

キャッシュフロー計算書、資金繰り表作成と 分析についての実務ポイント

資金繰りの着眼点から要因分析・具体的な改善策までを詳細に解説します

※受講される方へのお願い：当日、電卓をお持ちください

◆開催要領◆

<日時> 2017年 7月 20日(木) 10:00~17:00

<会場> 「企業研究会セミナールーム」(東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

講師

松田会計事務所 所長 税理士 松田修氏

【松田修氏ご略歴】昭和61年税理士試験合格。税理士。松田会計事務所 所長。学校法人村田簿記学校講師(法人税法、簿記論担当)を経て、辻会計事務所(現 辻・本郷税理士法人)入所。数多くの企業の会計・税務業務や経営相談などを経験。平成5年に独立し、「税理士 松田会計事務所」を設立。簿記・税務の専門スクール「麻布ブレインズ・スクール」代表を務めるほか各種実務セミナー講師としても活躍中で、豊富な経験に基づいた分かりやすい解説が受講者から絶大な支持を受けている。主な著書として「Q&Aで基礎からわかる固定資産をめぐる会計・税務」「Q&A国際税務と海外勤務者・非居住者の税金」「Q&A経理担当者のための税務知識のポイント」など多数。



◆ご参加頂きたい方◆

経理・財務・税務等の経営管理部門や経営企画部門にご所属で上記テーマに関心のある方

● 受講料 ● 1名(税込み、昼食・資料代含む)

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局 宛

正会員	37,800円(本体価格 35,000円)
一般	41,040円(本体価格 38,000円)

申込書 FAX: 03-5215-0951

171339-0606	2017.07.20	キャッシュフロー計算書、資金繰り表作成と分析	
ふりがな 会社名			
住所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 職	
E-Mail			
ふりがな ご氏名		所 属 職	
E-Mail			

■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込みいただけます。後日、(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

*よくあるご質問(FAQ)は当会ホームページにてご確認いただけます。([公開セミナー]→[よくあるご質問])

*お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いいたします。

*最少催行人数に満たない場合には、中止とさせて頂く事もありますので、ご了承下さい。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

(担当) 鈴木 E-mail: a-suzuki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3513 FAX: 03-5215-0951

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
※申込書をご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

● プログラム ●

7月20日
(木)

10:00
(スタート)

12:30

昼食タイム

13:30

午後 途中
休憩タイム
あり

17:00
(終了)

<ポイント>

- ①なぜ、資金繰りは悪くなるのか？その要因を徹底的に解明する
- ②これだけ押さえれば確実に良くなる「資金繰り改善のための着眼点10ヶ条」を理解する
- ③資金繰り表を実際に作成・分析し、理想的な資金構造を実現するための具体的手法を学ぶ
- ④キャッシュフロー計算書の作成・分析をし、資金繰り上の問題点、改善策を考える

1. 資金繰り（キャッシュフロー）を良くする・悪くする原因は4つの要因から解明できる

- (1) 「利益」が出てても現金預金が増えないのはなぜか？
- (2) バブル崩壊後の失われた10年を資金繰り（キャッシュフロー）から総括
- (3) 増やしたほうが良い優良負債とは
- (4) 資金繰り（キャッシュフロー）を改善する4つの方法とは
- (5) 倒産原因を資金繰りから解明する—事例検証
- (6) 【演習】①月次試算表から月々の資金繰り（キャッシュフロー）を計算する
②どの科目が増減し、どのように資金繰り（キャッシュフロー）に影響しているか

2. 押さえておきたい「資金繰り（キャッシュフロー）を良くする着眼点10ヶ条」

- (着眼点1) 会社にお金が残らない4つのパターン
- (着眼点2) 支払サイトと回収サイトの違いで、資金繰りを苦しくしていないか
【演習】売掛債権手持日数・買掛債務支払日数を計算する
- (着眼点3) 資金繰りを悪くする最大要因＝在庫を厳しくチェック
【演習】商品手持日数を把握し、不良在庫の発生を防ぐ
- (着眼点4) 効率の良い経営をしているか？
【演習】①総資本経常利益率（ROA）は良いのか悪いのか
②総資本回転率は良いのか悪いのか
- (着眼点5) 「当期利益+減価償却費」と「借入金の元本返済額」の関係に注意
【演習】借金の返済支出はいくらであればよいのか
- (着眼点6) 現金預金はどの程度必要か？借入金とのバランスは取れているか？
- (着眼点7) 会社の運転資金はどの程度必要か？運転資金の減少を目指す！
- (着眼点8) 前受金の活用を検討する
- (着眼点9) 固定資産の持ちすぎに注意—「自己資本対固定資産比率」
「固定長期適合率」でチェック
- (着眼点10) 究極のキャッシュフロー経営とは
【演習】1億の増資と1億の利益、どちらの方がお金が残るか

3. 資金繰り表を実際に作成し、分析してみよう

- (1) 資金繰り表（六分法、八分法）の作成演習
- (2) 資金繰り表（予定・実績）の解説
- (3) 資金繰り表を分析してみる

4. 決算書からキャッシュフロー計算書（直接法）（資金収支計算書）を
実際に作成し、分析してみよう

- (1) 資金収支計算書の作成演習
- (2) 資金収支計算書を分析してみる

5. お金の流れが一目瞭然！キャッシュフロー計算書（間接法）の作成と分析

- (1) キャッシュフロー計算書とは
- (2) キャッシュフロー計算書（間接法）の作成演習
- (3) キャッシュフロー計算書を活用した経営分析と改善策
 - ①キャッシュフローからわかる3つのパターン
—「成長企業・ベンチャー企業型」、「安定企業型」、「危険企業型」
 - ②利益は出ているのに資金繰りが苦しい状態になっていないか
 - ③財務活動によるキャッシュフローはその内容をしっかりチェック
 - ④フリーキャッシュフローの算出と活用法

講師 松田会計事務所 所長 税理士 松田 修 氏